

政策評価シート【総括票】

施策の柱 **3-3 文化を守り、はぐくむ**

基本方針 **個性ある文化をはぐくむため、文化・芸術を振興するとともに、文化的財産の保全・活用を進めます。**

担当局(区) 市民局 教育委員会

評価区分 **D 政策の目的達成に向けあまり成果が現われていない**

【評価の理由・説明】
 2つの指標(「No.85この1年間に、文化・芸術活動を行ったことがある」、「No.86文化・芸術に触れる場や機会を身近に感じる」)とも、中間目標値には届かなかったが、「No.88千葉市美術館入場者数(人)」は、中間目標値を38,972人上回ることができた。これは12回開催した企画展・所蔵作品展の平均入場者数が、1万2千人を超え、魅力的な展示事業を開催できたためと考えられる。
 一方、「No.87文化ホール入場者数(人)」について、美浜文化ホールは中間目標値とほぼ同数の入場者を達成できたが、若葉文化ホールが約1万9千人中間目標値を下回った。これは空調設備工事のため、4か月間休館したことによる影響が大きいと考える。
 さらに、市民1万人のまちづくりアンケート(平成27年1月実施)の結果を前回アンケート時(平成24年1・2月実施)と比較すると、「No.85この1年間に、文化・芸術活動をおこなったことがある」については、年齢別で10～40代の若年～子育て世代の減少幅が大きく(特に10代△6.2ポイント、親世代40～49歳△7.3ポイント)、「No.86文化・芸術に触れる場や機会を身近に感じる」についても、20代が△8.1ポイントと減少幅が大きいため、これまで市が取り組んできた文化芸術振興の各種事業の内容やPRが、若い世代の関心を持つまでには弱かったため、生活実感・行動指標が伸びなかったものと考えられる。
 次に、加曽利貝塚のイベント等の増加の影響により、客観指標「No.91.博物館の入館者」は伸びており、「No.90.市指定・登録文化財の件数」も増加しているにもかかわらず、「No.89.市の歴史や文化財に愛着を感じる」のような様々な取組みが融合して成果が表れる、総合的な指標の向上には結び付いていないのが現状である。

【今後の取組みの方向性】
 「個性ある文化をはぐくむため、文化・芸術を振興する」ため、これまでも文化芸術振興計画に基づき様々な取組みを実施してきたところであるが、多くの成果指標の値が伸びていないという結果は、事業の内容やPRが分かりづらいなど、不十分であることが考えられる。
 一方、国においても、「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第4次基本方針:平成27年5月22日閣議決定)」で、2020年までの成果指標として「直近1年間に、鑑賞を除く文化芸術活動をしたことがある者の割合」の倍増を目指す(23.7%(2009年11月) → 約40%(2020年))としている。
 このようなことから、公募による文化芸術事業に対する補助金制度の周知に努め活動の活性化を図るなど、これまでの取組みを引き続き実施するとともに、市民による文化芸術活動への取組み及び文化芸術に触れる場や機会の増大を図るため、今年度策定中の次期文化芸術振興計画の施策においては、『子ども・若者』へ重点を置くとともに、あらゆる世代が、自ら主体として、文化芸術活動を行うための環境整備を図るとともに、多くの市民が面白さを共感できるよう、文化芸術の間口を広くし、日常的な活動への歩みを応援していく取組みを行う。また、千葉市文化センターを市の文化振興の拠点施設として位置付け、幅広い事業展開を目指す。
 次に、「No.89.市の歴史や文化財に愛着を感じる」指標となる市民1万人のまちづくりアンケートの結果を分析すると、市の歴史や文化財に対して関心の薄い市民が多い状況がうかがえる。特に市内在住期間との関連性が顕著であり、在住期間が短い回答者ほど関心を持っていない傾向が強いことから、今後は、第2次実施計画事業の「加曽利貝塚の特別史跡指定」に向けた取組みを中心に、市民や関係機関等と連携し、観光的な視点を取り入れた活用や、ふるさと意識の醸成を図る。

評価区分の基準(指標の達成状況の平均点数)
 A:4.5点以上、B:3.0点以上4.5点未満、C:1.5点以上3.0点未満、D:0点以上1.5点未満、E:0点未満

生活実感・行動指標

指標No.	指標名	H23末 現状値	H26末 中間目標値	H29末 中間目標値	H33末 目標値	H26末 現状値	H29末 現状値	H33末 現状値	達成状況	点数
85	この1年間に、文化・芸術活動を行ったことがある	19.3	21.0	23.0	25.0	17.9			×	-1
86	文化・芸術に触れる場や機会を身近に感じる	32.5	35.0	37.5	40.0	27.4			×	-1
89	市の歴史や文化財に愛着を感じる	39.9	41.5	47.5	50.0	38.3			×	-1

客観指標

指標No.	指標名(単位)	H23末 現状値	H26末 中間目標値	H29末 中間目標値	H33末 目標値	H26末 現状値	H29末 現状値	H33末 現状値	達成状況	点数
87	文化ホール入場者数(人)	129,187	132,000	135,000	138,000	112,746			×	-1
88	千葉市美術館入場者数(人)	104,000	107,000	110,000	113,000	145,972			◎	5
90	市指定・登録文化財の件数(件)	54	60	65	70	57			△	1
91	博物館の入館者数(人)	49,971	52,000	58,000	60,000	55,518			◎	5

平均点 **1.0**

施策別・事業の進捗状況

施策	進捗状況		主な事業の進捗状況(事業を取り巻く社会経済情勢、成果・課題など)
	達成	未達成	
3-3-1	7	9	文化芸術の分野は幅広くなってきており、またSNSやICTの普及・活性化により、鑑賞者も発信し多方向性の時代となってきているなど、社会状況が変化している中で、短期間で文化事業の内容を見直す必要があり、事業数の増加につなげられず、目標を達成できなかった。ホール関係施設の入場者数については、施設修繕による使用制限等により目標を達成できないものが多かったが、美術館の入場者については、魅力的な展示事業の開催により目標を達成することができた。
3-3-2	7	9	「加曽利貝塚の出土資料整理」当初計画を達成したが、追加資料の再整理を実施し第2次実施計画で総括報告書を刊行することとした。